

学校関係者評価報告書

(令和4年度)

令和5年3月30日

学校法人国際総合学園

全日本ウィンタースポーツ専門学校

学校関係者評価委員会（議事録 報告書）

日 時 令和5年3月30日（木）16時～17時

場 所 全日本ウィンタースポーツ専門学校 校長室

出席者 【委員】

- ・大澤 実（アウトドアソリューション代表）
- ・藤沼 到（PSA ASIA 理事）
- ・関川 弘夫（学校長）
- ・植木 潤（副校長）
- ・田地野晶男（教務部長） 計5名

次 第

1、開会

学校長挨拶

2、委員紹介

田地野より委員紹介、学校関係者評価委員会規定及び目的について説明

3、議題

（1）令和4年度自己評価について

- ・各評価項目における現状、課題と改善策について報告

（2）令和4年度学校向上アンケート（学生、保護者、職員）について

- ・学生、保護者、職員アンケートより学校運営状況について報告

（3）その他

- ・学校名変更について
- ・委員より、意見を頂き後述の通り

4、閉会

学校自己評価報告書、学校運営状況について下記の意見を頂いた。

大澤委員

- ・4月より新校名となり、学校の認知度、地域社会・業界に貢献できる教育実績が必要。
- ・ウィンタースポーツ、スケートボードの強みや良さを出していく必要があるのではないか。

- ・広報、入学募集について、情報発信の仕方を工夫する。出口戦略も必要になってくる。

藤沼委員

- ・学校の名称も変更となるため、認知度拡大が必要なのではないか。
- ・入学募集について、見せ方や授業に携わっている人の宣伝をしてはどうか。

委員からの意見もとに、学校運営を改善していく

- ①学校の魅力、強みを学内において、事業推進と併せて募集活動につながるように発信し学校認知度を図る。
- ②教務については、教育実績をしっかりと積み上げていく。業界の動向や情報を収集し時代や業界のニーズに合う授業展開、カリキュラムを構築していく。
- ③学生が専門力、人間力の成長と習得できるよう学校運営に努める。

資 料

- ①学校関係者評価委員会規定
- ②委員名簿
- ③学校自己評価
- ④学生意識調査
- ⑤学校向上アンケート（保護者）
- ⑥学校向上アンケート（職員）

以上